

Progress of Theoretical Physics (PTP) 掲載論文 利用許諾基準

(2008年10月改定、2005年12月施行)

| | 許諾申込主体 | 利用対象 | 形式 | 媒体等 | 条件 | PTPの書面による許可 | PTPへの報告義務 | 注 |
|----|-------------------------|-----------------------|--------------------|---|---------|-------------|-------------------------|---|
| 1 | 著者 | 自己の論文および図や表など論文の一部 | 閲読が完了した「著者最終稿」の電子版 | 個人のサーバ | A, B, E | 不要 | 不要 | 個人のサーバとは、著者がアップロードや削除を他人の同意なしに行えるサーバを指す。 |
| 2 | 同上 | 同上 | 全文PDF | 研究者仲間へ電子的手段で配布 | C | 不要 | 不要 | |
| 3 | 同上 | 同上 | 紙版、全文PDF | 研究報告書（不特定多数に配布しないもの） | A | 不要 | 不要 | |
| 4 | 同上 | 自己の論文の図および表 | 無修正のまま | Review article | A | 不要 | 不要 | Review article以外は書面による許可が必要。 |
| 5 | 同上 | 自己の論文 | 閲読が完了した「著者最終稿」の電子版 | e-print arXiv | F | 不要 | 不要 | |
| 6 | 著者本人または雇用機関（大学、独法、企業など） | 被雇用者の論文あるいは図や表など論文の一部 | 閲読が完了した「著者最終稿」の電子版 | 雇用機関のサーバ | A, B, E | 不要 | 要 (サーバ搭載前にそのURLを連絡)。 | 自機関のサーバとは、著者の所属機関のサーバであって、その一部分を除き、アップロードや削除を著者が直接コントロールできないものをいう。営利目的の広告の場合は許可が必要。 |
| 7 | 同上 | 同上 | 紙版 | 被雇用者の論文のみからなる論文集、紀要、本など：内部使用、または、広報用だが非営利、無 | A | 不要 | 同上 | 機関外部へ販売の場合は許可が必要。 |
| 8 | 「著者本人または雇用機関」以外の第三者 | 掲載論文 | 紙版、全文PDFあるいはその一部 | 本や論文、論文選集、その電子版 | A, B, D | 要 | 電子版は、サーバ搭載前にそのURLを連絡。 | 著しく営利的な場合は課金することもある。 |
| 9 | 同上 | 掲載論文の図および表 | 紙版、電子版 | Review articleを含むすべての論文、本、電子媒体 | A, B, D | 要 | 同上 | |
| 10 | 2次情報出版者 | 書誌事項など | | | | 要 | | 条件（有料/無料など）は個別交渉。 |

条件 A：紙版、電子版ともに、コピー権表示を含み一切変更しないこと。部分引用の場合は、完全な引用情報を附すこと。

条件 B：電子版においては、PTPオンライン版の当該論文にリンクすること。

条件 C：研究者個人宛の1対1の発送のみ。メーリングリストその他の複数宛先への一斉送付は禁止。

条件 D：著者の承諾も必要。

条件 E：PDFや紙版のコピー電子版のサーバ搭載は認めない。論文のサーバ搭載にあたっては、共著者の承諾を得ること。

条件 F：arXiv への初回投稿が、PTPオンライン版公開よりも以前に行われていたものに限る。

注記

- 1) 複数の機関にまたがる研究プロジェクト(チーム)は雇用機関に準ずる。
- 2) CD-ROM版は紙版に準じて扱う。
- 3) 「形式」欄の「PDF」とは、PTPオンライン版等に掲載された形式のPDFファイル、またはその他の形式のPDF(ないし他の形の電子)ファイルを言う。
- 4) 引用および引用情報を含む図や表などの論文の一部を転載する場合には、完全な引用情報を含んで転載すること。
- 5) 著者最終稿の場合も公開は電子版ないしは紙版の公開後とすること。
- 6) 利用許諾された論文等は、(共)著者およびPTPへ帰属する著作権を尊重して利用すること、また、サーバ搭載の論文を管理すること。
- 7) サーバ搭載前のURLの連絡は許諾申込主体が行なう。連絡先は、ptp@yukawa.kyoto-u.ac.jp まで。
- 8) 本基準は、2008年10月1日以降に利用される論文に適用する。
- 9) 本基準についての問合せや許可願いは、PTP事務局へお願いいたします。